

**豊中市**  
toyonaka

**高校野球発祥の地 中核市とよなか 中核市**

早くから郊外住宅地として発展し、快適な住宅都市、質の高い教育文化都市として着実な歩みを重ね、平成24年(2012年)に中核市となりました。

**抜群の交通アクセスを誇るまち**

大阪国際空港を通して30を超える都市と結ばれている豊中市は、多くの人や物、情報が行き交う拠点のまちです。阪急電鉄・大阪モノレール・北大阪急行など、交通アクセスも抜群です。

**音楽が育ててくれる街**

豊中市文化芸術推進プランの「音楽あふれるまち・とよなか」を具体的に進め、市内外に豊中市の音楽を魅力ある地域資源として発信するため、「とよなか音楽月間」を設けています。

**学校数(小学校41校)(中学校17校)**  
<https://www.city.toyonaka.osaka.jp/>

**池田市**  
ikeda

**人・自然・文化の調和するまち池田**

「大阪みどりの百選」にも選ばれている五月山公園。春は桜、秋は紅葉の名所です。夜景も素晴らしく、猪名川の清流とともに、私たちの心をいやします。

いにしへの「織姫伝説」にはじまり、阪急阪神東宝グループの創業者「小林一三」や、世界初インスタントラーメンの開発者「安藤百福」ゆかりの地としても知られ、偉業をしのぶ記念館がたいへん人気です。

**学校数(小学校9校)(中学校4校)(義務教育学校1校)**  
<https://www.city.ikeda.osaka.jp/>

**箕面市**  
minoh

**地域の絆で守る地域の安全**

「大阪で一番安全なまち」をめざし、全ての通学路や公園に防犯カメラを設置。その数は、約2,000台!設置前と比べて、子どもへの声かけなど不審者情報やひったくりなどが半減し、効果は抜群。また、防犯カメラ設置費用の補助もしているため、自治会も地域にカメラを設置し、市民協働で防犯力を高めています。

**学校数(小学校14校)(中学校8校)**  
<https://www.city.minoh.lg.jp/>

**豊能町**  
toyono

**人とみどりが輝くまち とよの**

大阪府の北部にあり、北摂連山に囲まれた自然豊かなまち。棚田が一面に広がり、川のせせらぎ、風の音が聞こえる「いなか」の風景が広がる地域と、整備された住宅地が続き、自然と調和した「まち」の風景が広がる地域。「いなか」の顔と「まち」の顔を併せ持った町、「豊能町」。かつてこの地はキリスト教信仰が行われ、キリシタン大名として名高い福者・高山右近の生誕地です。また、「豊能御影石」がとれる「石の町」として、史跡や石仏・石塔等が各地に残されています。

下記のイメージビデオ「とよのデイズ」をご覧ください。  
<http://www.town.toyono.osaka.jp/page/page002396.html>

**学校数(小学校4校)(中学校2校)(義務教育学校0校)**  
※令和6年4月開校予定  
<http://www.town.toyono.osaka.jp/>

**能勢町**  
nose

**“おおさかのてっぺん”**  
**ふるさと能勢に生きる幸せ**  
**— 心と知恵と力を出し合うまちづくり —**

能勢町は、大阪府の北端に位置し、豊かな自然と歴史に恵まれて生命を育み、天与の自然美に先人の努力を積み重ねて、独自の文化を持つまちとして発展してきました。また、自然の変化に富み多様な生物が生息できる環境が数多く残されており、民間シンクタンクの評価においても、「生物多様性の豊かさ」でランキングが全国1位となるなど、豊かな自然が今もなお守り続けられています。

また人びとの暮らしにおいては、近年の自然災害の大規模化、さらにはコロナ禍による生活の変化の中、強靱で自立・分散型の地域づくりを目指し、農山村地域の持つ食糧やエネルギー資源をはじめとする潜在力を生かした持続可能で自立的なまちづくりを進めています。

**学校数(小学校1校)(中学校1校)**  
<http://www.town.nose.osaka.jp/>

**ホームページ**

教員採用選考関係の情報を随時更新しています。  
また先輩教員のインタビュー等をホームページに載せています。

**< 講師登録のご案内 >**

 豊能地区講師希望者登録も随時受け付けています。

<https://toyono-jinjikyoo.com/>



- とよなか 豊中市
- いけだ 池田市
- みのお 箕面市
- とよの 豊能町
- のせ 能勢町

令和4年度(2022年度)  
**大阪府豊能地区公立学校**  
**教員募集**

**出願期間** 令和3年(2021年)4月1日(木)~4月30日(金)

**採用までの日程**

<b>願書受付</b>	<b>第1次選考</b>	<b>第2次選考</b>	<b>採用・辞令交付式</b>
<ul style="list-style-type: none"> <li>電子申込(インターネット) 令和3年(2021年) 4月1日(木)~4月30日(金)</li> <li>※開始日は10時から、終了日は17時まで受付。</li> <li>※詳しくは「令和4年度(2022年度)大阪府豊能地区公立学校教員採用選考テスト受験案内」をご覧ください。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>筆答テスト 6月26日(土)</li> <li>面接テスト 7月 3日(土) 4日(日) 10日(土) 11日(日) 17日(土) 18日(日)</li> <li>※上記日程のいずれか1日を指定します。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>筆答テスト 8月21日(土)</li> <li>実技テスト 8月15日(日)、16日(月) 21日(土)、23日(月) 28日(土)、29日(日)</li> <li>※校種教科により異なります。</li> <li>面接テスト 8月25日(水)~9月中旬</li> <li>※期間内のいずれか1日を指定します。</li> </ul>	
	<b>1次結果発表 8月6日(金) 予定</b>	<b>2次結果発表 10月8日(金) 予定</b>	
		<ul style="list-style-type: none"> <li>合格者説明会</li> <li>採用前セミナー</li> <li>健康診断</li> <li>採用先市町決定通知</li> <li>オリエンテーション</li> </ul>	
		12月下旬~2月下旬 予定	

豊中市  
toyonaka

## 「未来創造都市とよなか ～明日がもっと楽しみなまち～」



庄内地域に豊中市初の義務教育学校(2校)が開校します。「つながる力」「まなぶ力」「つくる力」を基本として、やり抜くことで世界にはばたいていく子どもを育てます。令和5年(2023年)4月に(仮称)庄内さくら学園、令和8年(2026年)に(仮称)南校が開校予定です。



(仮称)庄内さくら学園の外観イメージ(※完成時に変更が生じる場合があります)

## 豊かな夢を 子どもたちに

### ICTを活用した「学び」の推進

令和2年度(2020年度)より、小中学校児童生徒一人一台タブレットを導入し、ICTを活用した「学び」を推進しています。

### 「マチカネ先生塾」及び 教員サポートシステム

教員をめざす学生には「マチカネ先生塾」で、経験の浅い教員には、経験豊富な育成支援教員が授業力のサポートを行っています。



### 大学との連携

#### ～サウンドスクール事業～

大阪音楽大学との連携により「本物」に触れる教育を推進しています。

### 多文化共生

帰国・渡日や外国にルーツを持つ児童生徒に対する様々な学習支援や居場所づくり等支援施策に取り組むとともに、互いに認め合い、尊重し合い、共に生きる多文化共生の視点での学びを進めています。また、ユネスコ・スクール参加校等は国内外の学校との協働授業に取り組んでいます。

★フレンドシップスクール・国内外学校間協働学習

池田市  
ikedata

## 「教育日本一のまち 池田をめざして!!」



キーワードは『つながる』!一人ひとりの個性を存分に発揮する「いけだっ子」を育てます!

### 保育所・幼稚園・こども園・小学校・中学校・義務教育学校の学びにつながる

- 全学園(中学校区)で保育所・幼稚園・こども園・小学校の連携と、就学前から義務教育の9年間を見通した小中一貫教育を推進しています。
- 全小学校・中学校・義務教育学校の各教室に電子黒板を整備、教職員にタブレットを貸与するとともに、児童生徒一人一台タブレットを導入。ICTを活用し、子どもたちの主体的・対話的で深い学びの推進に取り組んでいます。

- 小学校・義務教育学校の1年生から6年生まで「35人学級」を実現!!個に応じた細やかな指導により、子どもたちの「できた」「わかった」を増やします。

- 支援教育体制の充実に向けて、幼稚園・小学校・中学校・義務教育学校に通級指導教室を開設しています。

- 教員をめざす学生や社会人、講師の方に向けて「ふくまる教志塾」を開塾し、教員としての資質や基礎的な指導力を育成しています。

### 地域社会とつながる

- 学校・家庭・地域が協働し、子どもたちがいきいきと活動できる「教育コミュニティづくり」を推進しています。
- 公設民営の塾「ふくまるはばたき塾」では、子どもたちの家庭学習や自習のサポートを行っています。

### 世界とつながる

- 教員を対象に、オーストラリア・姉妹都市ローンセストン市への語学研修を実施しています。
- 小学校・義務教育学校の英語教育を推進する英語リーダー教員を配置し、1年生から6年生までの系統的な英語の指導を実践しています。



箕面市  
minoh

## 子どもたちの豊かな学力を 育む、最新の教育環境



### ICTを活用した授業づくり

平成30年度から全国に先駆けて段階的に1人1台のタブレットパソコンの配備を進め、令和3年3月に全市立小中学校の児童生徒全員への配備を完了しました。デジタル教科書や、児童生徒の考えを共有するアプリケーションなどを効果的に活用し、楽しく、わかりやすい授業を行い、勉強への関心や理解をより深めています。



### 教員を孤立させない学校組織体制

様々な課題に対して、学校が組織として状況に応じた適切な対応を取っていく必要があります。指導力のある教員が、生徒指導や保護者対応、教材研究などに関するアドバイスや支援に専従できるよう市独自の教員を配置しています。

### 「箕面の授業の基本」で指導のスタイルを確立

箕面版・授業の手引きを活用することで、すべての先生が子ども主体の課題解決型授業を展開しています。

### 英語教育の推進

箕面市では、小学校1年生から毎日、英語の授業があり、早い時期から英語に慣れることができます。小中学校全校に外国人英語指導助手を1校につき3~7人配置しています。



能勢町  
nose

## 自分が好き 能勢が好き 仲間と共に 夢がいっぱい



### 小中連携

施設一体型小中学校で、効果的に9年間の学びをつないでいます。

### 小中高一貫教育の推進

高校との接続を視野に入れた授業・体験活動等を実施しています。

### 「能勢っ子!かけっこ!日本一!」

「オノマトベ体操」を軸に、日々の生活・体育の授業・クラブ活動等で体力向上を図っています。

### 教育×福祉の連携システム

一人ひとりの児童生徒を大切にされた教育活動を実施し、居心地の良い学校づくりをしています。

### ICT教育の充実

ICT機器、プログラミング教材、自主学習ソフトを導入し、先進的な教育を進めています。

### 英語教育の推進

小学校と中学校にALTをそれぞれ配置し、小・中9年間の英語教育の充実に努めています。

### 地域とともにある学校

能勢ならではの地域性を生かし、地域と学校が協働する魅力的な学校づくりに努めています。



<小高交流>



<中教員による小体育授業風景>

豊能町  
toyonon

## 「豊かな自然」と「豊かな人材」を 活かし「豊かな子ども」を育てる



<めざす子ども像>「豊能町に誇りを持ち、自信を持って社会を生き抜く子ども」

### 保幼小中で連携し、15年間の保育・教育の 系統的・計画的な推進

「めざす子ども像」を目標に0歳から15歳までの学びに取り組んでいます。

### 質の高い学力をつけるための学力向上策の推進

「とよの授業スタンダード」を作成し、子どもたちが関心・意欲を高められるような授業づくりを進めています。

### クラブ活動を含む体力・気力の充実を図る体力向上策の推進

各校で体力向上プランを作成し、小学校での児童会中心の活動や中学校でのクラブ活動交流を進めています。

### 「とよの未来科」を創設し、豊能のよさを育む地域学習・自然体験 学習等の実施

豊能町の自然、文化、歴史、産業等を活かした地域体験学習を推進していきます。

### ことばの教育の充実(国語教育・外国語教育)

各教科で言語活動の充実を図りつつ、ALTを4名配置して外国語教育を充実させています。

### ICT教育の充実

ICT機器、プログラミング教材を各学校へ配置し、わかる授業づくり推進に取り組んでいます。

### 若手教員も安心して働ける職場環境

どの学校も小規模校で、学級だけでなく、学年団でベテランも若手も和気あいあいと相談しながら働くことができます。

